

記載例

監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 東海村長 殿

私は、以下に記載する者(注)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。
申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの(詳細は裏面を参照)

記

1	ふりがな 氏名 いもはだけ かおり 芋畑 香		生年月日 平成 16 年 4 月 2 日				住所 東海村東海三丁目7番1号																	
	個人番号		続柄 子		職業等(いずれかに○)※ 学生・無職・その他				通学先(学生の場合のみ)				卒業予定時期 (学生の場合のみ) 令和 年 月				申立人による監護相当の状況(いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()				申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○) 1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()			
	個人番号		続柄		職業等(いずれかに○)※				通学先(学生の場合のみ)				卒業予定時期 (学生の場合のみ)				申立人による監護相当の状況(いずれかに○)				申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)			
	個人番号		続柄		職業等(いずれかに○)※				通学先(学生の場合のみ)				卒業予定時期 (学生の場合のみ)				申立人による監護相当の状況(いずれかに○)				申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)			
2	ふりがな 氏名		生年月日 平成 年 月 日				住所																	
	個人番号		続柄		職業等(いずれかに○)※				通学先(学生の場合のみ)				卒業予定時期 (学生の場合のみ)				申立人による監護相当の状況(いずれかに○)				申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)			
	個人番号		続柄		職業等(いずれかに○)※				通学先(学生の場合のみ)				卒業予定時期 (学生の場合のみ)				申立人による監護相当の状況(いずれかに○)				申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)			
	個人番号		続柄		職業等(いずれかに○)※				通学先(学生の場合のみ)				卒業予定時期 (学生の場合のみ)				申立人による監護相当の状況(いずれかに○)				申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)			
3	ふりがな 氏名		生年月日 平成 年 月 日				住所																	
	個人番号		続柄		職業等(いずれかに○)※				通学先(学生の場合のみ)				卒業予定時期 (学生の場合のみ)				申立人による監護相当の状況(いずれかに○)				申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)			
	個人番号		続柄		職業等(いずれかに○)※				通学先(学生の場合のみ)				卒業予定時期 (学生の場合のみ)				申立人による監護相当の状況(いずれかに○)				申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)			
	個人番号		続柄		職業等(いずれかに○)※				通学先(学生の場合のみ)				卒業予定時期 (学生の場合のみ)				申立人による監護相当の状況(いずれかに○)				申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)			

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 7 年 3 月 9 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 東海村東海三丁目7番1号

氏名 芋畑 豊作

我が家は祖父・祖母・父・母・長女(20歳・専門学校最終学年)、長男(13歳)、次男(10歳)の7人家族です。令和7年3月末で長女は専門学校を卒業し、4月以降はアルバイトをしながら就職を目指すことになりました。
私たちは4月以降も長女を養育していくので、長女は引き続き多子加算算定対象となります。
「監護相当・生計費の負担についての確認書」「額改定請求書」を出せば次男の児童手当支給月額が3万円に増額となりますので、忘れずに提出しようと思います。

